



## 第5回 日本遺伝子細胞治療学会 若手研究会セミナー

- 趣旨（日本遺伝子細胞治療学会若手研究会規約第2条）：  
本会は、遺伝子治療・細胞治療への貢献が期待される、基礎的技術革新、疾患モデル研究、その他を広く包括する研究成果を発表する機会を通じ、若手遺伝子・細胞治療研究者の育成、萌芽研究の発掘、産学連携の推進等により日本の遺伝子細胞治療の発展に貢献することを目的とする。
- 日時：2022年12月9日（金）午前11時～午後5時（終了時刻は演題数により多少延長する可能性あり）講堂内で飲食可能ですが、コロナ禍につき今回は昼食の配布は行いません。各自ご用意いただきようお願いいたします。大学内売店等、詳細はメールングリストを通じて随時、情報発信してまいります。
- 会場：東京慈恵会医科大学（西新橋キャンパス）・大学1号館3階講堂
- 参加資格：日本遺伝子細胞治療学会の会員・非会員を問わず、遺伝子細胞治療に興味のある若手研究者ならどなたでも構いません（若手の厳密な定義はありません）。発表の有無も問いません。
- 参加申込み：参加ご希望者は所定の申込用紙（<https://www.jsgct.jp/researcher/wgcng/>よりダウンロード願います）に必要事項を記入の上、日本遺伝子細胞治療学会・遺伝子細胞治療若手研究会メールアドレス（[jsgctwakate@gmail.com](mailto:jsgctwakate@gmail.com)）まで添付にてお申込みください。メールアドレス登録をもって本研究会の会員として登録させていただきます（年会費は不要です）。会員の皆様には、今後の本研究会セミナーのご案内および遺伝子細胞治療に関するニュースメール等を送信させていただきます。ご登録いただいたメールアドレスは、当研究会内でのメール配信、交信以外の目的では一切使用いたしません。
- 参加費用：正会員1,000円（学生500円）、企業会員5,000円。  
おつりが出ないようご協力願います。交通費等は自己負担となります。
- 演題募集：積極的な応募をお待ちしております（申込書に演題名をご記入ください。抄録は不要です）。口頭発表のみ、基本日本語で行いますが、英語の発表も受け付けます。発表時間（質疑応答込みで15-20分程度を予定しています）、プログラム等は、応募演題数により柔軟に決定いたします。発表はclosedで行います。未発表、プレリミナリーデータも歓迎いたします。
- 連絡先：第5回日本遺伝子細胞治療学会若手研究会セミナー事務局（[jsgctwakate@gmail.com](mailto:jsgctwakate@gmail.com)）あて

### 日本遺伝子細胞治療学会・若手ワーキンググループ

上村 顕也（新潟大学）  
河合 利尚（国立成育医療研究センター）  
小賤 健一郎（鹿児島大学）  
小林 博司（東京慈恵会医科大学）  
櫻井 文教（大阪大学）  
中神 啓徳（大阪大学）  
中沢 洋三（信州大学）  
中村 貴史（鳥取大学）  
福原 浩（杏林大学）  
柳生 茂樹（京都府立大学）  
大津 真（北里大学）